

令和4年度人を対象とする研究に関する倫理審査委員会承認課題一覧

奈良女子大学

承認番号	承認日	新規/ 変更の別	研究責任者			研究課題名
			所属	職名	氏名	
22-01	令和4年5月19日	新規	生活環境学部	特任教授	栗本 美百合	学生生活のストレスや支援に関する研究
22-02	令和4年6月17日	新規	工学系	教授	中田 大貴	経頭蓋電気刺激法の違いがダーツの運動学習に及ぼす影響
22-03	令和4年6月17日	新規	人文科学系	准教授	竹橋 洋毅	大学新入生を対象とした、所属の不確実さの知覚が集団適応およびウェルビーイングに及ぼす効果についての縦断的検討
22-04	令和4年6月17日	新規	生活環境科学系	教授	岡本 英生	犯罪者に対する態度に影響を与えている要因について
22-05	令和4年6月17日	新規	生活環境科学系	教授	藤原 素子	両側の上肢による同時力発揮時のグレーディング能力に関する研究—関節運動の様式と力発揮の方向の違いに着目して—
22-06	令和4年6月17日	新規	生活環境科学系	教授	藤原 素子	支持脚及び機能脚による片脚立位姿勢保持時の動的バランス能力
22-07	令和4年6月17日	新規	生活環境科学系	助教	浅井 智子	肉粒度の異なるハンバーグに対する食塩添加濃度がテクスチャーに及ぼす影響の研究
22-08	令和4年6月17日	新規	工学系	専任講師	大高 千明	ライフステージにおける地域住民の健康調査に関する横断的研究—芦屋市ヘルスアップ事業との連携による検討—
22-09	令和4年6月17日	新規	工学系	専任講師	大高 千明	「力を抜く」調節メカニズムに関する生理学的・心理学的状態による影響
22-10	令和4年6月17日	新規	人文科学系	教授	二井 仁美	児童福祉アーカイブズに基づく教護院退所者の社会的自立に関する総合的研究
22-11	令和4年5月19日	変更	生活環境科学系	教授	高地 リベカ	Web自動化24時間食事思い出システムによる食事調査コホートでの活用に関するパイロット研究
22-12	令和5年3月17日	新規	生活環境科学系	専任講師	許 載永	集合住宅における日照権侵害が居住者の心理・生理に及ぼす影響に関する研究（Ⅰ）
22-13	令和4年6月17日	新規	附属幼稚園	教諭	松田 登紀	5歳児は幼小移行の当事者として小学校文化をどう理解していくのか
22-14	令和4年6月1日	変更	生活環境科学系	専任講師	梅垣 佑介	反すう思考の国際比較—オンライン質問紙調査を用いた日本と英国の一般人口における比較研究
22-15	令和4年6月1日	変更	生活環境科学系	教授	横山 ちひろ	ソーシャルネットワークの多面的特性および健康との関連性
22-16	令和4年6月16日	変更	生活環境科学系	教授	高地 リベカ	Web自動化24時間食事思い出システムによる食事調査コホートでの活用に関するパイロット研究
22-17	令和4年7月11日	変更	生活環境科学系	教授	横山 ちひろ	視線の交錯が生理心理学的指標に与える影響
22-18	令和4年9月6日	新規	大和・紀伊半島学研究所 共生科学研究センター長	教授	酒井 敦	新生児の匂いを再現した調香品のストレス緩和効果に関する研究

承認番号	承認日	新規/ 変更の別	研究責任者			研究課題名
			所属	職名	氏名	
22-19	令和4年8月9日	新規	人文科学系	教授	林 拓也	地位想起法に基づく拡張ネットワーク・データと社会関係空間の析出
22-20	令和4年9月6日	新規	生活環境科学系	助教	浅井 智子	攪拌による卵液への気泡添加が卵液加熱ゲルのテクスチャーに及ぼす影響の研究
22-21	令和4年7月11日	変更	生活環境科学系	教授	岡本 英生	非行からの立ち直りメカニズムについての研究
22-22	令和4年9月6日	新規	生活環境科学系	専任講師	梅垣 佑介	森林音と都市音が心理的評価、生理的指標及び視覚的認知課題遂行に及ぼす影響
22-23	令和4年8月9日	新規	生活環境学部	特任准教授	高德 希	移動運動における動的平衡性能力の評価作成に関する研究
22-24	令和4年8月9日	新規	生活環境科学系	教授	高地 リベカ	モバイル型食事調査システムを用いた食事評価の妥当性研究
22-25	令和4年9月6日	新規	生活環境科学系	教授	伊藤 美奈子	高校入学前に不登校を経験した高校生への支援策の検討ー高校生活満足度、内的作業モデルの縦断調査を通してー
22-26	令和4年7月11日	変更	工学系	専任講師	安在 絵美	膝前十字靭帯損傷リスクを検知のためのインソール型足底圧計測デバイスの有効性評価実験
22-27	令和4年9月6日	新規	人文科学系	准教授	保田 卓	日韓の小学校教師はいかに成長していくのかー教師志望者および若手教師のライフストーリーー
22-28	令和4年8月9日	新規	生活環境科学系	准教授	安藤 香織	多元的無知が環境配慮行動を阻害するプロセスの解明ー国際比較調査による検討
22-30	令和4年9月20日	新規	工学系	教授	才脇 直樹	インソール型足底圧計測デバイスの有効性検証のためのランニング時における疲労計測法比較実験
22-31	令和4年8月9日	新規	生活環境科学系	助教	丸谷 幸子	スポット尿を用いた食塩摂取量とナトリウム・カリウム比評価法の再構築
22-32	令和4年7月22日	変更	工学系	教授	久保 博子	学生のコロナ禍の生活実態と健康への影響について
22-33	令和5年1月12日	新規	人文科学系	准教授	竹橋 洋毅	異なる法則性をもつ別世界を想起・評価対象とすることによる、信念が原因帰属に及ぼす影響についての直接的検討ー知能観研究の再現可能性論争に関する新しいアプローチ
22-34	令和5年1月12日	新規	人文科学系	准教授	竹橋 洋毅	防災動機尺度の開発および尺度の妥当性・信頼性の検討
22-35	令和4年10月11日	新規	大和・紀伊半島学研究所 共生科学研究センター長	教授	酒井 敦	母子間関係をめぐるヒト由来の「におい」とその変遷に関する研究
22-36	令和4年10月11日	新規	生活環境科学系	助教	時岡 良太	現代の不本意入学者が主体性を育むプロセスの解明
22-38	令和4年10月11日	新規	工学系	教授	中田 大貴	プロ野球選手における認知機能・基礎的体力・バッティングパフォーマンスの関連性の検討

承認番号	承認日	新規/ 変更の別	研究責任者			研究課題名
			所属	職名	氏名	
22-37	令和4年9月6日	変更	生活環境科学系	教授	横山 ちひろ	視線の交錯が生理心理学的指標に与える影響
22-39	令和5年1月12日	新規	人文科学系	准教授	竹橋 洋毅	高校生の間違った問題に対する自己調整的な学びの質的検討
22-42	令和4年10月11日	新規	生活環境科学系	教授	成瀬 九美	把握手選択からみた幼児の自己身体認知
22-43	令和4年10月11日	新規	工学系	准教授	佐藤 克成	温度刺激によるかゆみ緩和の有効性評価
22-44	令和4年10月11日	新規	工学系	准教授	佐藤 克成	AR擬人化エージェントによる生活習慣形成支援システム
22-46	令和4年12月16日	新規	工学系	専任講師	安在 絵美	働く女性の健康管理サポートのためのセンシングウェアの開発と身体運動および形状計測 に対する有効性検証研究
22-45	令和4年9月16日	変更	生活環境科学系	教授	星野 聡子	新型コロナウイルス感染症予防によるステイホームが地域在住高齢者の身体機能およびQOL・Well-beingに及ぼす影響
22-47	令和4年12月20日	変更	工学系	教授	中田 大貴	刺激間隔が体性感覚－感覚情報制御機能に及ぼす影響
22-48	令和4年12月20日	新規	生活環境科学系	教授	横山 ちひろ	内受容感覚における法則性と物語性
22-49	令和4年10月31日	変更	生活環境科学系	教授	高地 リベカ	妊婦を対象とした食物摂取頻度調査票の妥当性の検証
22-50	令和4年12月20日	新規	生活環境科学系	教授	岡本 英生	時間的展望が逸脱行為に与える影響 — 一般的緊張理論に基づく実証研究 —
22-51	令和5年1月12日	新規	人文科学系	教授	中山 満子	青年の適応感に友人関係が及ぼす影響－文理と男女比に着目した検討－
22-52	令和5年1月12日	新規	人文科学系	教授	中山 満子	小学生のハイリスクな SNS 利用行動についての調査
22-53	令和4年12月20日	新規	人文科学系	准教授	竹橋 洋毅	日本人大学生における英語に関する暗黙の知能観の検討
22-54	令和4年12月20日	新規	生活環境科学系	准教授	黒川 嘉子	乳幼児期の言葉と象徴機能に関する研究－移行対象と自閉対象の比較から－
22-55	令和4年12月20日	新規	工学系	教授	久保 博子	足部の保温が体温調節反応と睡眠に及ぼす影響
22-56	令和4年12月20日	新規	工学系	教授	久保 博子	疲労や環境が注意力に与える影響に関する研究
22-57	令和4年12月20日	新規	工学系	教授	久保 博子	生活見守り技術が高齢社会の生活環境の適正化に及ぼす影響の生活工学的検討

承認番号	承認日	新規/ 変更の別	研究責任者			研究課題名
			所属	職名	氏名	
22-58	令和4年11月14日	変更	大和・紀伊半島学 研究所 共生科学 研究センター長	教授	酒井 敦	新生児の匂いを再現した調香品のストレス 緩和効果に関する研究
22-59	令和4年12月1日	変更	生活環境科学系	教授	高地 リベカ	モバイル型食事調査システムを用いた食事 評価の妥当性研究
22-60	令和5年2月16日	新規	工学系	教授	中田 大貴	バスケットボールのディフェンスにおける 視線制御方略の検討
22-61	令和4年12月23日	変更	生活環境科学系	教授	高地 リベカ	妊婦を対象とした食物摂取頻度調査票の妥 当性の検証
22-62	令和5年2月16日	新規	生活環境科学系	教授	伊藤 美奈子	弁護士によるいじめ加害防止授業について の効果測定研究 ーいじめ被害・加害経験に着目してー
22-63	令和5年1月12日	変更	生活環境科学系	専任講師	梅垣 佑介	うつ病・不安症に対する対面式反すう焦点 化認知行動療法の有効性の検討
22-64	令和5年3月27日	新規	生活環境科学系	専任講師	梅垣 佑介	宿泊型転地療養型リワークにおける主体的な コーピング創出についての質的検討 ー「創り出す」支援が休・離職者の自己効力 感・職業観にもたらすものー
22-65	令和5年2月16日	新規	工学系	教授	中田 大貴	思春期の子どもにおける運動パフォーマンス と脳活動の関係性の検討
22-66	令和5年2月16日	新規	保健管理セン ター	教授	白水 倫生	コロナ禍における講義中の5分間瞑想が大学 生に及ぼす心理的效果についての研究 第 3回
22-67	令和5年2月16日	新規	生活環境科学系	教授	成瀬 九美	厚木市国保の医師会連携による糖尿病性腎 症重症化予防事業の変容支援モデル
22-68	令和5年3月27日	新規	生活環境科学系	専任講師	梅垣 佑介	心理専門職に対する援助要請行動における セルフ・スティグマ尺度の作成
22-69	令和5年1月10日	変更	大和・紀伊半島学 研究所 共生科学 研究センター長	教授	酒井 敦	新生児の匂いを再現した調香品のストレス 緩和効果に関する研究
22-70	令和5年2月1日	変更	大和・紀伊半島学 研究所 共生科学 研究センター長	教授	酒井 敦	母子間関係をめぐるヒト由来の「におい」 とその変遷に関する研究
22-71	令和5年2月9日	変更	生活環境科学系	助教	浅井 智子	日本人女子大学生の食事摂取後の尿中コ ラーゲン由来ペプチド量等の食事由来物排 泄量に関する研究
22-72	令和5年5月2日	新規	生活環境科学系	教授	伊藤 美奈子	新しいタイプの高校に通う生徒の自己と愛 着について
22-73	令和5年3月29日	新規	工学系	専任講師	安在 絵美	センシングウェアを用いた妊娠中の腹部張 りおよび形状計測に対する有効性評価実験
22-74	令和5年4月4日	新規	生活環境科学系	教授	藤原 素子	バスケットボールのボースハンドシュート におけるシュート動作とボールの運動の特 性
22-75	令和5年4月4日	新規	生活環境科学系	教授	藤原 素子	移動視標を用いたバレーボールのサーブレ シーブに関する動作分析

承認番号	承認日	新規/ 変更の別	研究責任者			研究課題名
			所属	職名	氏名	
22-76	令和5年4月4日	新規	生活環境科学系	教授	藤原 素子	投動作による移動視標に対するタイミング一致課題における調節方略
22-77	令和5年3月3日	変更	生活環境科学系	教授	伊藤 美奈子	弁護士によるいじめ加害防止授業についての効果測定研究 ーいじめ被害・加害経験に着目してー
22-78	令和5年4月24日	新規	工学系	教授	中田 大貴	実行機能トレーニングが行動-脳活動に及ぼす効果の検討
22-79	令和5年4月4日	新規	人文科学系	准教授	竹橋 洋毅	日本人大学生における英語学習の困難ー暗黙の知能観に着目してー
22-80	令和5年3月29日	新規	生活環境科学系	専任講師	梅垣 佑介	「面会交流」とはどういった体験なのか～両親の離婚、および面会交流を経験した学生へのインタビューを通じて～
22-81	令和5年5月2日	新規	生活環境科学系	専任講師	梅垣 佑介	宿泊型転地療養サービスにおいて対人関係で体験する葛藤感情とその制御についてーリワークの場と日常の連続性に着目してー
22-82	令和5年4月4日	新規	生活環境科学系	教授	岡本 英生	犯罪等の被害経験が女子大学生の自尊心と心身の健康に及ぼす影響について
22-83	令和5年3月29日	新規	生活環境科学系	教授	中山 徹	空き家をデイサービスとして活用する際の初期費用に関する研究
22-84	令和5年7月25日	新規	アジア・ジェンダー文化学研究センター	センター長 協力研究員	高岡 尚子 松岡 悦子	産後授乳期における医療者と産婦やその家族の相互理解に関する実態調査
22-85	令和5年5月2日	新規	生活環境科学系	教授	中山 徹	地域コミュニティが児童虐待の早期発見に寄与することに関する基礎的研究
22-86	令和5年3月30日	変更	工学系	専任講師	大高 千明	ライフステージにおける地域住民の健康調査に関する横断的研究-芦屋市ヘルスアップ事業との連携による検討-